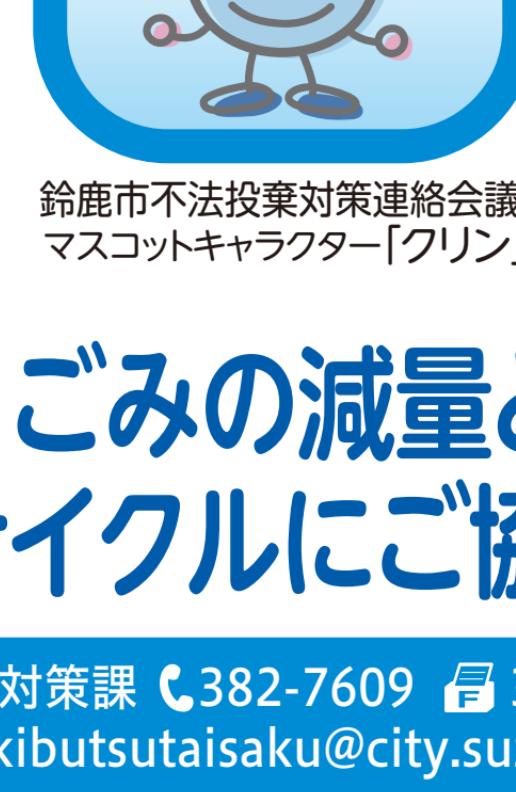


# 環境館



鈴鹿市不法投棄対策連絡会議  
マスコットキャラクター「クリン」

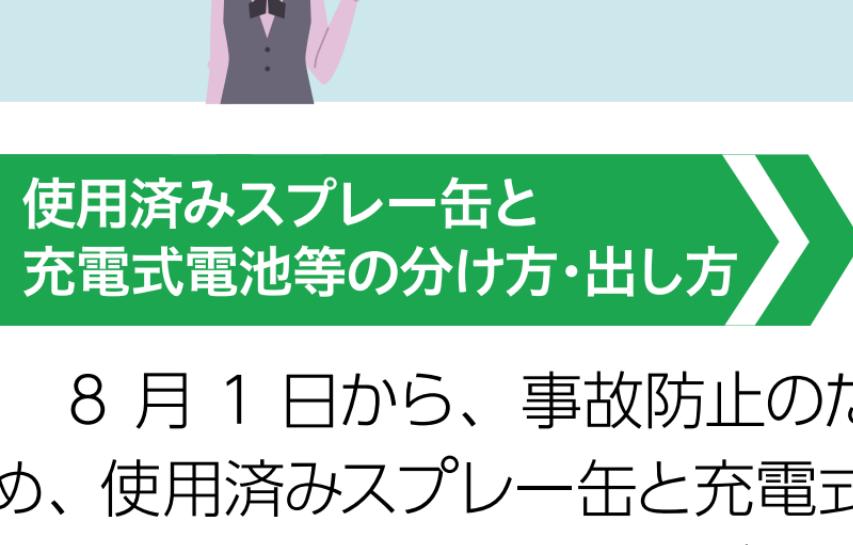
## ごみの減量と リサイクルにご協力を

廃棄物対策課 ☎ 382-7609 ☎ 382-2214  
✉ haikibutsutaisaku@city.suzuka.lg.jp

本市は、環境への負荷が少ない資源循環型社会をつくるため、皆さんにごみの減量とリサイクルの推進をお願いしています。今回は、令和6年度のごみ発生量と資源化率(※)についてお知らせします。

※ごみ発生量に対する資源化量の割合

### 令和6年度のごみ発生量など



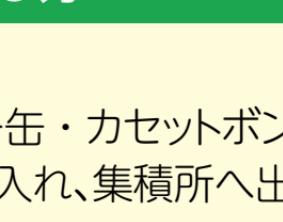
令和6年度のごみ発生量は、約6万2,575トンでした。市民1人当たりに換算すると、1日約880グラムのごみを出していることになります。前年度に引き続きごみ発生量が減少した主な要因の1つとして、物価高騰による個人消費の抑制(買い控え)により、家庭から出されるごみが減少したことなどが考えられます。

また、資源化率は約22.6%で、前年度と比べ0.7パーセント減少しました。

### 生ごみは水気を切ってから

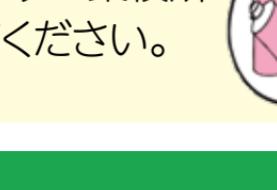
生ごみのうち約80%は水分です。十分水気を切ることで軽くなり、

臭いも減ります。



### 雑がみは資源ごみとして分別を

お菓子の空き箱などの雑がみ類は資源になります。資源ごみA「雑誌・雑がみ」として出してください。



「混ぜればごみ、分ければ資源」です。  
ごみの減量と資源化をさらに進めるために、  
引き続きご協力を  
お願いします。



### 使用済みスプレー缶と充電式電池等の分け方・出し方

8月1日から、事故防止のため、使用済みスプレー缶と充電式電池等の分け方・出し方が変わりました。適切なごみの分別にご協力ください。

#### 使用済みスプレー缶・カセットボンベの新しい出し方

- ①中身は必ず使い切る。  
②穴は開けずに、スプレー缶・カセットボンベのみを無色透明の袋に入れ、集積所へ出す。

変更点

穴は開けずに集積所に出してください。



変更点

従来「もやせないごみ」として  
いた充電式電池等を、「もやせ  
ないごみ」と分けて、別の無色  
透明の袋で集積所に出してください。

変更点

従来「もやせないごみ」として  
いた充電式電池等を、「もやせ  
ないごみ」と分けて、別の無色  
透明の袋で集積所に出してください。